

株式会社 日刊金属新聞社

発行人 小林恒甫

本社 大阪市城東区蒲生1-3-7
電話 (06) 6932-5443 代表

北陸支社 富山市曙町1-30-508号内
電話 (076) 444-6836

購読料 半年44,100円(前納) 3ヵ月22,050円

日刊メタルレポート

カドミレス
黄銅棒

RoHS指令対応
(カドミ75PPM以下)

サイズ

丸棒 4.5~60mm

六角棒 5~40mm

常時豊富に在庫
その他のサイズも対応
可能、お任せ下さい!

株式会社 三木商会
東大阪営業所

〒578-0921

大阪府東大阪市水走3丁目5-10

TEL 072-962-8000

FAX 072-962-8666

輸入

スクラップが九・八%減

輸出 アルミ新地金が一九六%増



橋本健一郎氏

橋本金属
アルミ 橋本健一郎氏リポート②

【概況】前半、NYダウの連騰やFRBの米経済の短期見通しの引き上げを好感するも、中国人民銀行の預金準備率の引き上げ(〇・五%)や、スペイン・イタリヤ債入札に伴う欧州懸念の台頭を受け、LMEアルミは二、四三九ドル(現物後場買い)と若干下げての締めとなった。後半はユーロ圏財務相会合でPIIGS危機対策でのコンセンサスが得られたことやドイツの企業景況指数が一〇・三と過去最高だったことを受けて欧州懸念が後退。さらに米第4四半期のGDPが三・六%と前回の二・六%から大幅上昇したことを好感。二月一日現在、LME(現物後場買い)二、四九二ドルスタートとなった。

【前月の経済指標】

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると、自動車生産台数は前月比六・七%減の七四万七、九四七台であった。

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると、自動車販売台数(軽除く)は四・二%増の一八万七、一五四台。

◆計画台数

一月発表の三ヵ月自動車生産計画は二、四三万五千台(前年比四・二%減)であった。

◆新設住宅着工戸数

国土交通省によると、新設住宅着工戸数は前月比三・三%増の七万四、五一七戸であった。(二面へ続く)

アイルランド・亜鉛鉱山で事故

英アングロ社が操業停止発表

英資源大手アングロ・アメリカンは此程、アイルランド中部にあるリシーン鉛・亜鉛鉱山で二日夜に事故が発生、操業を停止したと発表した。

スポーツスマンは二日夜に事故が発生し、現在、原因調査中だ。調査の間、操業を停止した」と述べた。

同鉱山の年間生産量は亜鉛が約一七万五、〇〇〇トン、鉛が二万トン。

アルミ圧延品生産六・八%減_{前月比}

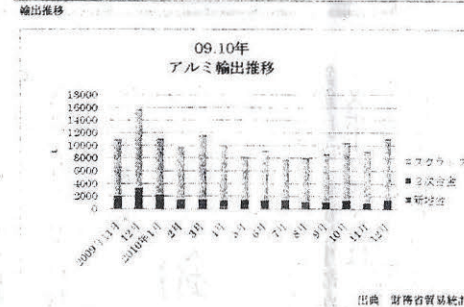
二次合金・合金地金等生産も減少

(二面より続く)

◆貿易指標

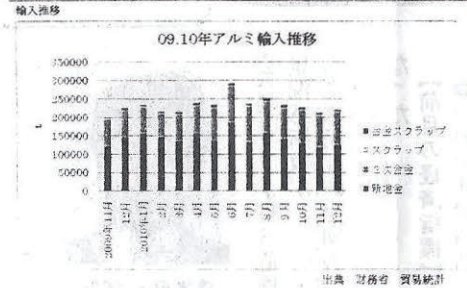
財務省貿易統計によれば、輸出はアルミ新地金が前月比・九六%増の一九八t、二次合金が四四%増の二二五t、スクラップが一八・五%増の九、七三三t。

輸出	10月	11月	12月
新地金	158 t	67 t	198 t
前月比	+6%	-57.6%	+196%
二次合金	1136 t	853 t	1225 t
前月比	+16.2%	-24.9%	+43.6%
スクラップ	9230 t	8213 t	9733 t
前月比	+21.5%	-11%	+18.5%



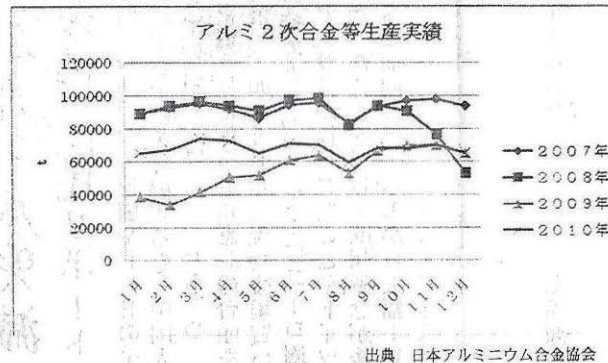
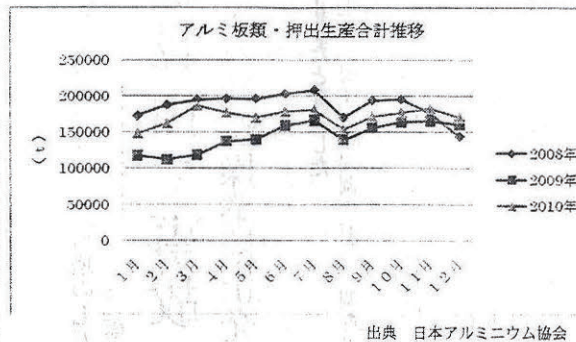
輸入は新地金が前月比五・八%増の二万五、七二二t、二次合金が二・%増の八万九、三〇四t、スクラップが九・八%減の五九〇t、合金スクラップは三・五%減の四、七三t。

輸入	10月	11月	12月
新地金	12万9758 t	11万8830 t	12万5722 t
前月比	-7.6%	-8.4%	+5.8%
二次合金	9万1243 t	8万8394 t	8万9304 t
前月比	-6%	-3.1%	+1%
スクラップ	677 t	651 t	590 t
前月比	-4%	-3.8%	-9.8%
合金スクラップ	5360 t	4945 t	4773 t
前月比	-18.5%	-7.7%	-3.5%



【前月の国内指標】
日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出

日本アルミニウム協会発表のアルミニウム二次合金・同合金地金等生産実績は、前月比七・%減の七万〇、八九tであった(前年同月七%減)。



(六面へ続く)

アルミスクラップ相場、若干上げか

ALME二、五五〇ドル台までの上げ予測

(二面より続く)

【見通し】

自動車生産は前月比六・七%減の七万台、前年同期の八・四%減から上昇。しかしアルミニウム合金生産は前月比七%減と前年同期と同じレベル。

一月の国内自動車販売は、一八万七、五四台(前月比四・二%増)と統計以来の最低レベルを推移しているものの、昨年同期の伸び率(五・一%増)とほぼ変わらず補助金切れによる急減予測は回避した形。

圧延・押出品生産数は前月比六・八%減と前年同期の三・二%減から下落。

新設住宅着工数も七万四千戸台と前月比で二・三%増と上昇するも、前年同期の九・三%増から伸び悩みの兆しがみられる。

アルミ輸出入統計は国内需要の予想外の好調に伴い輸入も増加。ただ国内価格の伸び悩みや韓国の旺盛な需要を背景に輸出も大幅増。新地金輸出は前月比で三倍増加。

原料需給は一月の国内自動車販売が統計以来の最低水準を継続するも、伸び率では昨年レベルを維持したことや、一・三月の国内自

一月の米失業率は九%に改善

雇用者数は三万六千人増にとどまる 労働省

米労働省が四日発表した二〇一一年一月の雇用統計によると、失業率は九・〇%と、月から〇・四ポイント低下した。〇九年四月(八・九%)以来一年九カ月ぶりの低水準で、労働市場改善への期待が一段と強まりそうだ。ただ、景気動向を反映する非農業部門就業者数は季節調整済みで前月比三万六、〇〇〇人増にとどまり、増加幅は前月(一・一万、〇〇〇人増)改定)を大きく下回った。

市場予想平均(時事通信調べ、中央値)は非農業部門就業者数が一五万人増、失業率は九・五%だった。

失業率の低下は二カ月連続。戦後最長の景気後退で約二六年ぶりの高水準に跳ね上がった〇九年十月(一〇・一%)を一・一ポイント下回る。

一月は民間部門の就業者数は五万人増と、増加幅は前月の二・三万九、〇〇〇人を下回った。業種別では、物品生産部門は前月比一万

動車生産計画が前年比四・二%減と以外に堅調なことから、国内二番底懸念後退や世界経済回復期待の台頭により輸出の増加が期待され堅調。

輸入塊は上海シグマで二月現在二、四四〇ドルと前月から上昇し、調達難が予測される。

二〇一〇年の世界自動車販売が過去最高との報道や、国内八社の世界販売が〇八年のリーマンショック以前まで回復との報道を受け、ALME価格についてはアルミも二、五五〇ドル前後まで上昇する場面も予測するが、旧正月明けの中国買い気については三月の中国全人代が二・五五〇ドル台を予測するが、二月中は政策を見極めたいとの思惑から二、四五〇〜二、五五〇ドル台を予測。

価格が需給に左右されるアルミスクラップに関しては、一月の自動車販売台数の上昇や一・三月期の自動車生産計画が堅調だったことから、前月に続きスクラップ価格は上昇すると予測する。ただ新年度の自動車生産を見極めたいとの思惑から上値は削られ、十二月後半価格から据え置きから五円上げの予測。

八、〇〇〇人増。七、〇〇〇人のマイナスだった前月から反転した。うち製造業は四万九、〇〇〇人増えた。建設業は三万二、〇〇〇人減と、マイナス幅は前月から一段と拡大した。同省によると、一部で大雪の影響があったもよう。

全品種据置きに決まる

東海非鉄リサイクル協会の地方向け標準買入れ値

「名古屋」東海非鉄リサイクル協同組合(業務部長・鈴木樞氏)は七日、地方向け標準買入れ値について検討した結果、次の通り全ての品種を据置きとすることを決定した。

▽新一号銅線ピカ線 五七五円▽並銅 四七〇円▽新切黄銅コペル 三三〇円▽青銅鑄物 三三九〇円▽機械鑄物アルミ 六五五円(以上据置き)持ち込み価格(キロ・円)。